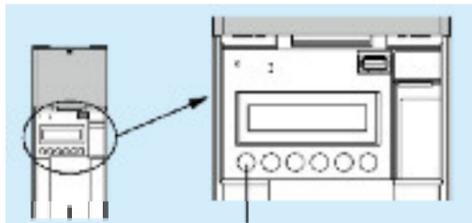


太陽光発電システム停電時操作ガイド

停電が発生した場合、自立運転に切り替えることで非常用コンセントが使えます。(自動切替ではありません)

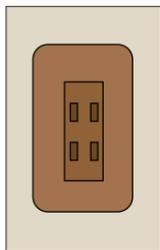
計測ユニットを操作して、連系運転(通常運転)から自立運転(停電運転)に切り替えてください。

計測ユニット各部名称



運転切替ボタン

非常用コンセントを確認



茶色のコンセントが目印です。

・非常用コンセントでは、AC100V 1500W(消費電力合計)までの電気機器がご使用になれます。

・日照条件によっては、非常用コンセントが1500Wまで、ご使用になれない場合があります。

・ドライヤーや掃除機など、電流が急激に流れる機器を使用すると、保護機能が働き、パワーコンディショナーが停止する事があります。

・運転切替ボタンを2秒以上押して1度パワーコンディショナーの運転を停止してから非常用コンセントでご使用の電気機器を減らしてください。

・再度運転切替ボタンを2秒以上押すと自立運転を再開します。

「連系運転」⇔「自立運転」の切り替えは、必ず、日中太陽光発電が発電中に操作してください。夜間や雨天など、太陽光発電が発電していない(パワーコンディショナーの表示部が消灯して、何も表示されていない)ときは、操作できません。

複数のパワーコンディショナーをお使いの場合
全てのパワーコンディショナーに一括で操作が行われます

停電が発生した場合

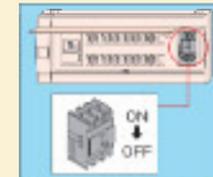
停電時に、自立運転をご使用にならない(連系運転のまま)場合は、停電復旧後、連系運転が自動的に再開されます。以下の操作はすべて不要です。

①計測ユニット確認



「レンケイウンテンドウサテイシ」が表示されます。

②分電盤を操作



分電盤にて、太陽光発電ブレーカーを「OFF」にします。

●太陽光発電ブレーカーが、独立して隣にある場合もあります。

③計測ユニットで運転をOFF



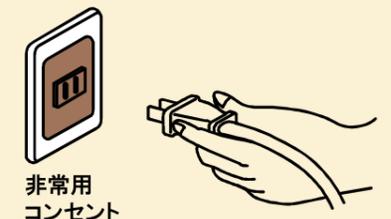
「運転切替ボタン」を2秒以上長押しして「運転停止」操作を実施してください。

「ウンテンキリカエジツコウチュウ」
↓
「ウンテンテイシチュウ」が表示されます。

④計測ユニットで自立運転をON

表示内容にかかわらず「運転切替ボタン」を再度2秒以上長押ししてください。自立運転が開始されると「ジリツウンテンチュウ」と表示されます。

⑤非常用コンセントが使用可能に



非常用コンセント

夜間など、太陽光発電が発電を終えると、何も表示されなくなり、非常用コンセントは使えません。

翌日も停電が続いている場合

停電が発生した場合 ③~⑤ と同じ操作をして、自立運転を再開してください。

自立運転中(太陽光発電が発電中)に停電が復旧した場合

必ず連系運転に戻してください。

①非常用コンセントでの機器の使用を中止



非常用コンセントで使用している機器を停止しプラグを外してください。

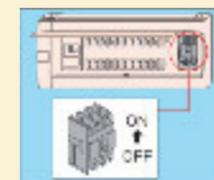
②計測ユニットで運転をOFF



「運転切替ボタン」を2秒以上長押しして「運転停止」操作を実施してください。

「ジリツウンテンチュウ」
↓
「ウンテンキリカエジツコウチュウ」
↓
「ウンテンテイシチュウ」が表示されます。

③分電盤を操作



分電盤にて、太陽光発電ブレーカーを「ON」にします。

●太陽光発電ブレーカーが、独立して隣にある場合もあります。

④計測ユニットで自立運転をON



「運転切替ボタン」を2秒以上長押しして「運転開始」操作を実施してください。5分程度で連系運転を開始します。

「ウンテンテイシチュウ」
↓
「ウンテンキリカエジツコウチュウ」
↓
「レンケイウンテンドウサテイシ」が表示されます。

⑤連系運転を開始



5分程度経過し、連系運転が開始されると、「レンケイウンテンドウサテイシ」が表示されます。

夜間に停電が復旧した場合

分電盤の操作(太陽光発電ブレーカーのON)のみを行ってください。翌朝連系運転モードで運転を開始します。